

まちだ下水道 2016年9月発行

SEWERSUDO通信

たまには
下水道どう?

発行：町田市
編集：下水道部
下水道総務課
〒194-8520
町田市森野 2-2-22
TEL：042-724-4287
FAX：050-3161-6448

9月10日は下水道の日です。町田市の下水道の仕組みや使用方法などを紹介する広報紙です。

No.2

下水道すごろく ~楽しく下水道の仕組みを学ぼう~

正しく使おう 下水道

油を固めて吸い取って
ごみ袋 OK!

×

排水管（トイレ・流し台・風呂場等）が詰まった時などお困りの際は、町田市の指定工事店、又は町田市管工事協同組合までご相談下さい。

まちだ し かんこう じきょうどうくみあい
町田市管工事協同組合
☎042-722-2583
営業時間：午前9時から午後5時
(土日・祝日を除く)

公共汚水ますは宅地内にありますが、町田市管理になります。

個人で管理する部分

サイコロと人数分のコマを用意して遊んでみてケロー!

道路側溝

町田市 下水道キャラクター「雨がえる」

道路側溝から流れる水はそのまま川に流れます。

学ぼう STOP 必ず止まってね

正しい下水道の使い方を学べた **3コマ進む**

油を直接排水口に流してしまった **STARTに戻る**

自宅の公共汚水ますの位置を確認できた **3コマ進む**

町田市は汚水と雨水を分けている 分流式下水道です

汚水：家庭から出る排水を公共汚水ますに集め、汚水管を通して下水処理場へ運び、きれいに川に流します。

雨水：宅地や道路等に降った雨水を道路側溝や雨水管で集め、直接川に流します。

汚水と雨水をひとつの管で流す方式を合流式下水道といい、他の自治体では、この方式が採用されている地域もあります。

雨水浸透設備設置事業補助金について

都市化が進むにつれ、雨水が地中に浸透せず、川や下水道に一度に大量の雨水が流れ込み、洪水や道路冠水等の原因となっています。近年多発している集中豪雨による浸水対策として、雨水を地面にしみ込ませる雨水浸透設備（雨水浸透ますや雨水浸透トレンチ）を設置する方に設置費用の一部を補助しています。

お問い合わせ 下水道管理課 ☎724-4330

マンホールポンプの役割

家庭や事業場から排水される汚水は標高の高低差を利用して下水処理場へ運ばれます。しかし標高の低い場所ではこの手法を用いることが困難なため、汚水をマンホールポンプでくみ上げ、強制的に圧送しています。2015年度末現在、町田市で管理しているマンホールポンプは36ヶ所あります。

外観

内観

学ぼう STOP 必ず止まってね

学ぼう STOP 必ず止まってね

町田市にはなぜ下水処理場が2つあるの??

町田市には「成瀬クリーンセンター」と「鶴見川クリーンセンター」の2つの下水処理場があります。通常下水道は標高の高い方から低い方に流れるように設置されています。これを「自然流下式」といいます。町田市の中央部には標高が高い「七国山」があり、南北方向に自然流下式の下水道を設置することが困難です。そのため、南北に処理区（鶴見川処理区・町田処理区）を分けて、2ヶ所で下水処理を行っています。

町田市の下水処理場

車の洗剤を道路側溝に流してしまっただけ **2コマ戻る**

2ヶ所の処理場を見えた **4コマ進む**

食べ残しを直接排水口に流してしまっただけ **1回休み**

下水処理場 下水処理場は汚れた水をきれいにする施設です。

沈砂池 大きなごみや砂を取りのぞく

最初沈殿池 小さなごみを沈めて取りのぞく

反応槽 空気を送り微生物の力で汚れを分解する

最終沈殿池 汚れを食べた微生物を沈める

塩素混和池 消毒して川に流す

STOP の目が出たら 次のSTOPへ

STOP の目が出たら 次のSTOPへ

STOP の目が出たら 次のSTOPへ

STOP の目が出たら 次のSTOPへ

STOP の目が出たら GOAL

GOAL!

鶴見川クリーンセンターで増設工事を実施しています!!

問い合わせ
水再生センター ☎720-1825

現在、鶴見川クリーンセンターでは流入汚水量の増加に合わせ、高度処理方式の水処理施設増設工事を実施しています。嫌気槽・無酸素槽・好気槽の3つの槽を設けて各槽における微生物の働きをより引きだし、窒素とリンを同時に取り除くことができる高度処理方式『嫌気-無酸素-好気法 (A₂O 法)』を採用することで、鶴見川のさらなる水質向上を図っていきます。工事期間中は、近隣の市民の皆様にご迷惑をおかけいたしますがご理解・ご協力よろしくお願いいたします。



増設工事の写真

マンホール蓋ができるまで

問い合わせ
下水道管理課 ☎724-4328

マンホール蓋の大きさは、直径約60cm・重さ約40kgです。市内には約6万6千枚のマンホール蓋があります。

① 模型製作



マンホール蓋の図面から模型を造ります。

② 溶解工程



原材料となる鉄を高周波炉で溶解します。

③ 造型工程



鉄枠の中に模型を置き、砂(鑄物専用)をつめ、上下の鑄型を造ります。

④ 型合わせ



下型の鑄型に、溶解した鉄を注ぎ入れるための注湯口がある上型の鑄型を重ねて、組み立てます。

断面図



⑦ 検査工程



寸法・形状・硬さ、内部欠陥が無いか検査をした後、塗装をします。

⑥ 仕上工程



砂型の中で時間をかけて冷やされた鑄物を取り出し、余分な突起等を削って仕上げをします。

⑤ 注湯工程



溶解した鉄②を、組立てた鑄型④の注湯口から注ぎます。

完成!!



町田市の市章があります
市の花「サルビア」
市の木「げやき」

〔汚水用〕
〔雨水用〕

〔雨水用〕には、一度に大量の雨が流入したときに、下水管内の空気がマンホール蓋を押し上げるのを防ぐために穴があります。

浄化槽の補助制度が変わります

問い合わせ
下水道整備課 ☎724-4306

浄化槽は、下水道に接続できない地域の各宅地に設置する小さな下水処理場です。きちんと管理しないと生活排水をきれいにする機能が十分に働かず、処理されない汚水がそのまま流れ出てしまい、悪臭や、河川の水質悪化を招きます。水をきれいにして排出するには、清掃・保守点検・法定検査の三大義務の実施が不可欠です。町田市では浄化槽を適切に管理していただくため、浄化槽の清掃に要する費用の一部を補助する現行の制度を、2017年4月から浄化槽の維持管理に要する費用の一部を補助する制度へ改めることを検討しています。

現行制度

浄化槽清掃費用の一部を補助

➔

新制度

清掃・保守点検・法定検査のすべてを実施した方に費用の一部を補助

町田市 浄化槽キャラクター「じょうかそうくん」

子ども達が水遊びできるような豊かな水辺環境を次世代に残すためにご協力よろしくお願いいたします。

浄化槽管理者(使用者)の三大義務

- 清掃・・・浄化槽内にたまった汚泥を引き抜きます。(年1回)
- 保守点検・・・浄化槽の点検や消毒剤の補充を行います。(3～4ヶ月に1回)
- 法定検査・・・適切な管理が行われているか、総合的な検査をします。(年1回)



雨かえるのあとがき

色々知らなかったことも多いのかなあと思うけど、楽しんでもらえたかな～? みんなに下水道のことをもっともっと知ってほしくて、「まちだ下水道通信」を作ったケド～♪少しでも下水道について興味をもってくれたら嬉しいなあ。また会える日を楽しみにしてるケド～♪



～日本の下水道の歴史～

日本最古の下水道は約2,200年前とされています。当時の下水道は道路側溝のような開け放たれた構造で時代と共にその整備が進みます。しかし、明治時代、都市に人が集まったことで下水道の汚水が流れきらずに溜まったり、大雨等で溢れてしまい、伝染病が流行りました。そこで管を地下に埋設する近代下水道が整備されるようになり、1884年には日本人の手による初めての近代下水道として神田下水が誕生します。さらに1922年には日本初の下水処理施設・三河島処理場が誕生しました。その後、第二次世界大戦後の高度経済成長による産業発展に伴い、工場排水等による河川の水質汚濁が顕著となったため、下水道整備が積極的に進められ、現在では汚水をきれいにし、河川へ流せるようになりました。ちなみに日本最古の現役下水道は1600年頃に大阪城城下町で作られた太閤下水だそうです。町田市の下水道整備は1960年代に始まり、50年足らずですが、下水道の歴史はこんなに古いのです。これを機に少しでも町田市の下水道に興味を持っていただけたら幸いです。



神田下水 (写真提供・東京都下水道局)



三河島処理場 (写真提供・東京都下水道局)



太閤下水 (写真提供・大阪府建設局)

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

まちだ下水道通信は、環境に配慮した紙やインクを使用しています。

137,000部作成し、1部あたりの単価は3円です(職員人件費を含みます)。